

## 日常生活圏域の見直しについて

### 1. 日常生活圏域について

#### (1) 日常生活圏域の基本的な考え方

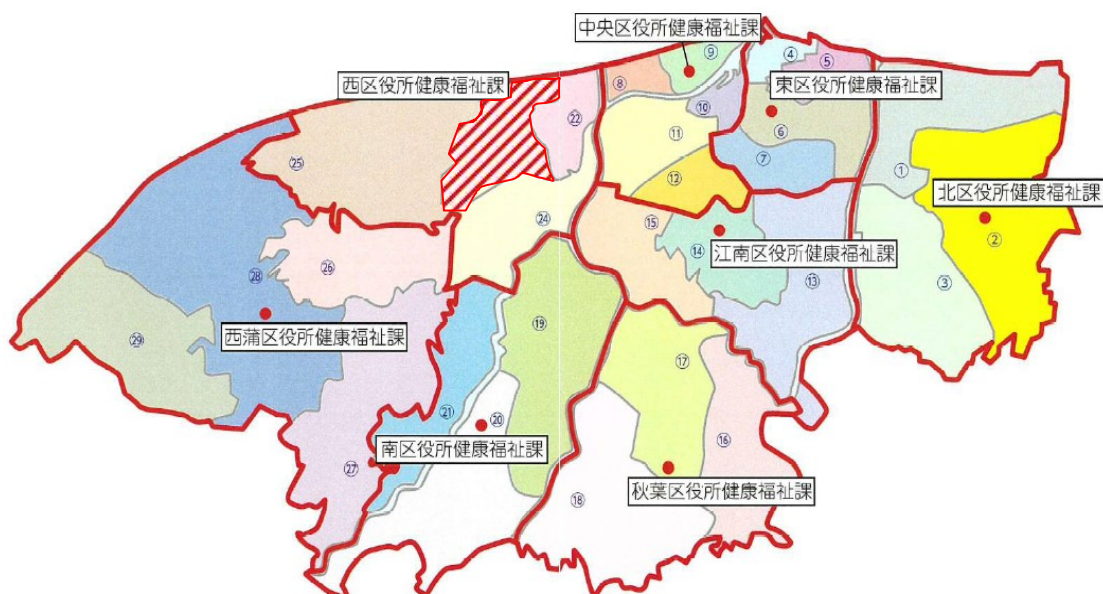
- 日常生活圏域は、住民が日常生活を営んでいる地域として人口や交通事情などの地理的・社会的条件、介護サービスを提供する施設の整備状況などを勘案し、市町村が設定します。

#### (2) 本市における圏域設定についての考え方

- 本市では、以下のような考え方にに基づき、単独又は複数の中学校区により、市内を29の日常生活圏域とし設定しています。

#### 【本市の日常生活圏域の主な考え方】

- ◆ 圏域の人口は、基本的には3万人程度の規模を目安とすること。
- ◆ 都市部と郊外部の違いなど、地域性を考慮した設定を可能とすること。
  - ・ 例えば、郊外部においては、地形や近隣校区との距離等の関係から人口要件を満たさない圏域が生じることもあり、地理的条件等を勘案した弾力的な設定も可能とする。
- ◆ 日常生活圏域と地域包括支援センターの圏域は、一致させること。



## 2. 日常生活圏域の現状について

### ○ 日常生活圏域一覧

区	構成中学校区	面積(km <sup>2</sup> )	人口	65歳以上人口 (第1号被保険者数)	高齢化率	要介護・要支援 認定者数
北区	松浜・南浜・濁川	28.00	25,944	8,347	32.2%	1,664
	葛塚・木崎・早通(★1)	44.58	37,180	11,319	30.4%	1,909
	岡方・光晴(★2)	34.74	9,832	3,244	33.0%	731
	<b>北区 計</b>	<b>107.32</b>	<b>72,956</b>	<b>22,910</b>	<b>31.4%</b>	<b>4,304</b>
東区	山の下	4.94	17,835	5,799	32.5%	1,260
	藤見・下山	8.34	29,000	9,078	31.3%	1,622
	東新潟(木戸小)・大形・木戸	15.60	47,898	12,963	27.1%	2,594
	石山・東石山	6.60	37,958	10,953	28.9%	1,766
	<b>東区 計</b>	<b>35.48</b>	<b>132,691</b>	<b>38,793</b>	<b>29.2%</b>	<b>7,242</b>
中央区	関屋・白新(★3)	4.73	29,429	9,231	31.4%	2,030
	寄居・新潟柳都	4.19	25,230	9,365	37.1%	2,108
	宮浦・東新潟(沼垂小・笹口小)	7.50	44,807	11,212	25.0%	2,214
	鳥屋野・上山(★4)	9.83	58,395	12,763	21.9%	2,235
	山潟	6.70	17,475	4,939	28.3%	811
	<b>中央区 計</b>	<b>32.95</b>	<b>175,336</b>	<b>47,510</b>	<b>27.1%</b>	<b>9,398</b>
江南区	大江山・横越(★5)	35.11	18,873	5,440	28.8%	1,102
	亀田・亀田西	17.23	35,605	9,991	28.1%	1,841
	曾野木・両川(★6)	22.21	13,333	4,679	35.1%	901
	<b>江南区 計</b>	<b>74.55</b>	<b>67,811</b>	<b>20,110</b>	<b>29.7%</b>	<b>3,844</b>
秋葉区	新津第五	23.28	16,618	5,825	35.1%	1,228
	新津第一・新津第二	24.91	39,838	11,339	28.5%	2,064
	小合・金津・小須戸	48.24	19,950	6,889	34.5%	1,253
	<b>秋葉区 計</b>	<b>96.43</b>	<b>76,406</b>	<b>24,053</b>	<b>31.5%</b>	<b>4,545</b>
南区	臼井・白根北	37.09	16,622	4,393	26.4%	802
	白南・白根第一	41.83	19,877	6,463	32.5%	1,242
	味方・月潟	23.48	7,548	2,410	31.9%	442
	<b>南区 計</b>	<b>102.40</b>	<b>44,047</b>	<b>13,266</b>	<b>30.1%</b>	<b>2,486</b>
西区	小針・小新(★7)	8.89	43,569	12,615	29.0%	2,467
	坂井輪・五十嵐	12.80	49,946	15,486	31.0%	3,079
	黒埼	26.49	26,436	7,462	28.2%	1,282
	内野・赤塚・中野小屋	45.70	35,407	10,162	28.7%	2,021
	<b>西区 計</b>	<b>93.88</b>	<b>155,358</b>	<b>45,725</b>	<b>29.4%</b>	<b>8,849</b>
西蒲区	西川	24.76	10,764	3,610	33.5%	682
	潟東・中之口	44.12	10,814	3,490	32.3%	595
	巻東・巻西	71.30	26,012	8,453	32.5%	1,620
	岩室	36.11	8,252	3,027	36.7%	598
	<b>西蒲区 計</b>	<b>176.29</b>	<b>55,842</b>	<b>18,580</b>	<b>33.3%</b>	<b>3,495</b>
<b>合 計</b>		<b>719.30</b>	<b>780,447</b>	<b>230,947</b>	<b>29.6%</b>	<b>44,163</b>

※ データ内容の基準日は、令和2年5月1日現在。 ※ 圏域面積は概算であり、河川部分の面積は含んでいない。

※ 認定者数には第2号被保険者は含まず、認定率は要介護・要支援認定者数を65歳以上人口(第1号被保険者数)で除したものの。

★2の光晴中学校区である葛塚中央コミュニティ協議会の区域は、★1の圏域に含まれる。

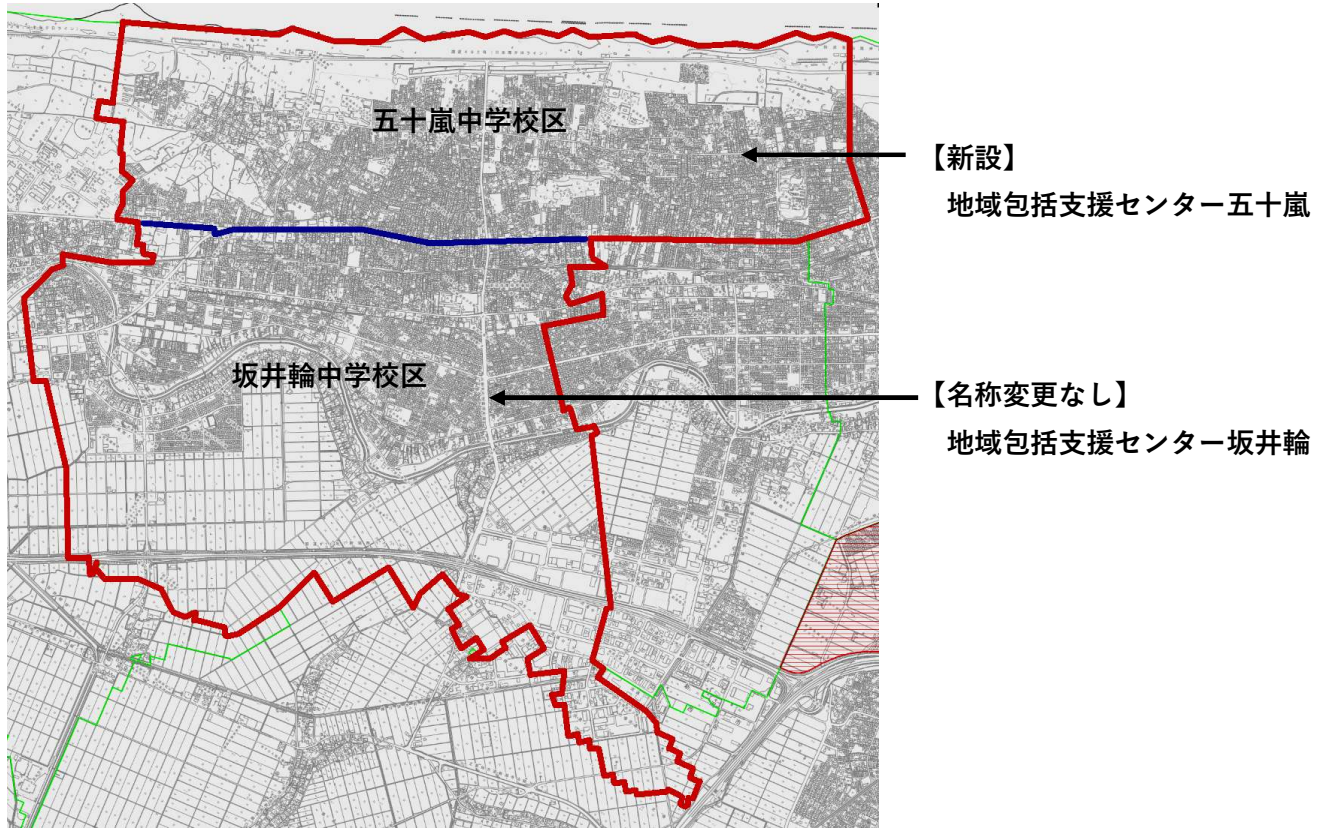
★3の関屋中学校区である西区青山は、★7の圏域に含まれる。

★5の横越中学校区である北区十二前は、★2の圏域に含まれる。

★6の曾野木中学校区である中央区上沼、湖南、高美町は、★4の圏域に含まれる。

### 3 今回の見直し

最も高齢者人口が多い坂井輪・五十嵐圏域を分割し、地域包括支援センターの負担を軽減することにより、きめ細かな支援活動が可能な体制を整える。



#### ■現状

圏域名称	中学校区	関係する地域 コミュニティ協議会	面積 (km <sup>2</sup> )	人口	65歳以上人口 (第1号被保険者数)	高齢化 率	包括職 員配置 人数	機能強 化職員 人数
坂井輪 ・ 五十嵐	坂井輪中 ・ 五十嵐中	坂井輪中学校区まち協 五十嵐小学校区コミ協 真砂小学校区コミ協	12.80	49,946	15,486	31.0%	7.5	2

令和2年5月現在



#### ■分割後

圏域名称	中学校区	関係する地域 コミュニティ協議会	面積 (km <sup>2</sup> )	人口	65歳以上人口 (第1号被保険者数)	高齢化 率	包括職 員配置 人数	機能強 化職員 人数
坂井輪	坂井輪中	坂井輪中学校区まち協	7.49	24,794	7,278	29.4%	4.5	1
五十嵐	五十嵐中	五十嵐小学校区コミ協 真砂小学校区コミ協	5.31	25,152	8,208	32.6%	5	1

令和2年5月現在